



TFU ALUMNI BULLETIN

東北福祉大学同窓会 会報

第20号
東北福祉大学
学長 萩野 浩基
〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1
電話 022-233-3111
FAX 022-233-3113
ホームページ
http://www.tfu.ac.jp



後輩に新車を贈った池田選手

平成十九年度卒業のプロゴルファー・池田勇太選手が七月四日に最終日を迎えたトーシントーナメント(三重県TOSHIN)に

プロゴルファー池田選手が新車プレゼント

Lake Wood、バー72で、通算17アンダーの271をマークし、二位に3打差をつけ、今季ツアー初優勝を飾った。また、同十五日開幕の海外メジャー、全英オープンに出場した。

今季は四月、米国ジョージア州オーガスタで開催されたゴルフの祭典・マスターズトーナメントで日本人ただ一人の予選通過を果たすなど好調を維持している。(結果は29位タイ)

そんな池田選手は四月二日、本

学ゴルフ部にロングバン「トヨタ・レジアスエース」(総排気量2700cc、六人乗り)を寄贈した。色はシルバーで価格は約四百万円。

昨シーズンはトーナメントで4勝を挙げ、石川遼選手と最終戦まで獲得賞金王の座を争った。結果は二位に終わったが、男子プロゴルフ界を大いに沸かせた。

池田選手が在学中に感じていたのが「ゴルフクラブやバッグなどの用具を運ぶ車がなければ…」

だった。当時から「自分が稼いだら寄付したい」と周囲に漏らしていただけに、まさに有言実行を成し遂げたと言える。

運転席後部の座席を倒すと長さ3.54m、幅1.17m、高さ1.63mのゆったり空間に早変わり。遠征や大会などで、池田選手の思いを乗せた車が後輩たちの活躍を後押しする。

なお、平成二十年六月にはゴルフ部男女OB三十九人がシルバーを基調にしたマイタクロバス「トヨタ・コースター」(二十九人乗り)を寄贈している。

特別強化選手に指定

今後の人生に話が及ぶと「芯が強く、しなやかで柔軟な人になりました。二十五歳の自分がどこまで成長しているかを楽しく感じています」と笑みを浮かべた。

耳を傾ける後輩学生には「つま



(上) 華麗な滑りを披露した鈴木さん(写真提供 スポーツニッポン新聞社)

(下) 凱旋報告会では800人の後輩学生に語りかける

本学けやきホールで凱旋報告

ト部の柴田幸男部長から紹介され、盛大な拍手の中、登場。

講演のテーマは「夢を掴むまで」で、「スケートより緊張している」と話したが、落ち着いた口調で五輪本番までの軌跡を振り返った。

「一年次に摂食障害に陥り、三

表現力豊かな演技で感動を与えただけに、出席者は「人間基礎論」の受講生に限らず、一般学生を含め約八百人が詰めかけた。

初めに演技を取めたDVDが約13分間流され、あらためて感激シーンがよみがえった。フィギュアスケート部の柴田幸男部長から紹介され、盛大な拍手の中、登場。

平成十八年度卒業生で二月のバンクーバー冬季五輪フィギュアスケート女子に八位入賞を飾った鈴木明子さん(邦和スポーツランド)が五月二十六日、五輪後、初めて本学を訪れ、音楽堂けやきホールで凱旋報告会を行った。

カ月で15kgやせ、160cmの身長で32kgにまで落ちた。スケートどころか日常生活もできなかったが、家族とも相談し、もう一度戻ると決意。コーチができるようになった。ゼロからの出発になった」と再起にかけた。

努力のかがみあつて四年次のユニバーシアードで優勝を飾った

分に対し「なんてせいたくなんだ、と気づいた。幸せを感じ、乗り越えようと思った」と気持ちを入れ替えた。その姿勢が本番の大舞台で生かされた。

だからこそ「五輪までの時間が何ものにも代え難い財産になった。つらかったこともすべてバンクーバーにつながった」と言わしめた。

ずくことがあっても何か意味があるのではないかと、そこで気づくことがあるのではないかと。人とのつながりを大切に自分の夢に向かって進んでほしい」と、自らの経験に照らして、思いやりたつぷりに語った。

フィギュアスケート部の一年生・鈴木真梨さんから花束が贈られると、ホールに割れんばかりの拍手が鳴り響いた。

講演後、学長室を訪れ、萩野浩基学長にあいさつ。学長から感謝と激励のことが贈られた。

バンクーバー五輪で開花

フィギュアスケート入賞の鈴木明子さん

西内氏プロデュースの大会開催



(上) ゆかたを着て走る西内氏
(下) 講演後の小野寺教授(右)と西内氏

(財)大学基準協会が認定

東北福祉大学は平成21年度の大学評価の結果、(財)大学基準協会(会長・納谷廣美)から「貴大学は本協会の大学基準に適合している」と認定された。認定期間は二〇一〇年四月一日から二〇一七年三月三十一日まで。

二〇〇二年の学校教育法改正に伴い、認定評価制度として〇四年度以降、日本の大学は文部科学大臣の認定を受けた評価機関による評価を七年以内の周期で受けるように義務づけられた。本学は〇三年度、当協会の加盟判定審査の際に「自己点検・評価報告書」を作

成し、学内外に発信した。

今回、総評の中で、本学の組織編成に対して「福祉、教育・保育、保健・医療、経済・情報」の各分野にわたる実践科学の大学ならびに地域における生涯学習の拠点形成を目指すものであり、目的を具現化するための教育研究組織として、高く評価できる」とした。

通信教育部からのお知らせ

通信教育部には東北・関東・新潟・北海道を中心に三千九百名の学生が学んでいます。社会福祉士取得希望者が最も多く、平成二十四年四月以降の同資格取得のための実習先は、実習指導者が①社会福祉士の有資格者で、②実習指導者講習会を受講済みという条件が課されます。学生が居住近くで実習を受け入れに協力いただける実習受け入れに協力いただける



するスパトラライアスロンやウォーキングにクイズ、ゲームを組み込んだスパスロンなど四種目が展開された。この日のために遠征先のスイスから駆けつけた西内氏は「みんなの楽しむ顔を見て、うれしかった」と満足げに話した。

なお、前日は恩師の小野寺浩三教授が秋保温泉のホテルで「健康とは何？」をテーマに講演。西内氏を感激させた。また、大会ボランティアに、小野寺教授のゼミ生や硬式野球部員らが協力。大きな力を発揮した。

語学を通じ国際交流

本学の国際交流プログラムの一つ、米国シアトル市のワシントン大学へ短期留学を目指す学生が日夜、英語と格闘している。同プログラムは平成十二年に始まり、今年の二人を含めこれまで四十人以上が体験。内容は七月中旬から一カ月間の夏期集中講座で、希望する専門科目を受講して単位を取得する。学生にはTOEFL500点以上とプレゼンテーション力が求められ、合格者には大学から渡航費、宿泊費の全額と授業料が成績に応じて支給される。希望学生は言語文化交流推進室で、毎日のように英語のプレゼンを行う。各人が専門科目に関するテーマで発表。時には数時間にも及び、出席者からは容赦ない質問が飛ぶ。冷や汗をかきながら懸命にスキルアップに努めている。こうした人ななな準備を積んで晴れて短期留学に臨む仕組みだ。一方、中国の大連交通大学

信託工程学院から留学生十八人が三月、介護の理論と技術を学ぶために来学し、五月には本学で中国語を学ぶ学生十人と交流会に臨んだ。学生との親睦を望んでいただけあって、打ち解けるまで時間はかからなかった。日本語と中国語で互いに質問したり、教え合うなどの光景が繰り広げられた。高校時代から中国語を勉強しているという一年生は「通じてうれしかった。もっと勉強したくなった」と笑顔を見せた。なお、留学生は六月から福祉施設で実習に取り組んでいる。最近、日本の若者は外に目が向かない傾向にあるとのニュースが流れた。海外に出る留学生も中国、韓国などと比べて少ないと言われる。日本全体が縮み傾向にあるとした心配だ。本学の国際交流プログラムを活用して、学生たちには大いに膨らんでほしい。

(国見 太郎)

頑張ってます 今も昔も



さらに人間の悟りに触れ「唯一の途は無我」とのこと。人間における利己心の克服すなわち自他は不可分一体であり、利他はすなわち自利であり、自利は必ず利他でなければならない」と強調した。

伊藤道機氏が学長に
この年の九月に学長就任を要請された伊藤道機氏が十二月発行の後援会報に就任の挨拶文を寄せている。全教職員に向け「教育ということに志を同じくする同志であり、同業者、同生者である。協力・提携して大学のために、そしてお互いのために仲良く働こう」と結束を呼びかけた。



伊藤道機氏が学長に
この年の九月に学長就任を要請された伊藤道機氏が十二月発行の後援会報に就任の挨拶文を寄せている。全教職員に向け「教育ということに志を同じくする同志であり、同業者、同生者である。協力・提携して大学のために、そしてお互いのために仲良く働こう」と結束を呼びかけた。

伊藤道機氏が学長に

東北福祉大学は一八七五年（明治八年）に曹洞宗専門学支校として誕生した。幾多の変遷を重ね一九五八年昭和三十三年に短期大学になり、六二年（同三十七年）に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学科を設けた。短大時代から数え、卒業生の数は三万六千人を超えている。さて、大学の時々を振り返るシリーズも20回目。節目の今回は四年制大学から二十年が経過した一九八二年（昭和五十七年）を取り上げる。この年、国見ヶ丘第二校地に野球場を含めた総合運動施設が完成し、教育環境の充実が図られた。

昭和 57 年
(1982 年)
当時

四年制になって20年 今に通じる 自利の精神

出された意見・要望は前向きに検討され、以後に生かされた。岩手は百五十人、青森は百三十人が参加した。



岩手で開催された父兄懇談会

十月の第24回施設児童球技大会には十施設から児童約四百人、学生約三百人が参加し、スポーツに応援合戦と交流は年々盛んになっている。大会はスポーツフェスティバルと名称は変わったが、現在に引き継がれている。

恒例の国見祭は十一月に開催。テーマは「濃霧注意報いま解除、永遠の福祉を求めて」で、当時の全国の学園祭から引っ張りだこの豪華のコンサートなどが行われた。

仙台大六大学野球連盟からプロ野球選手第一号が誕生した。本学の長嶋哲郎投手で、ロッテからドラフト3位で指名された。なお、本学からは現在まで四十人のプロ野球選手が誕生している。

この年は東北にとっても画期的な年だった。六月に待望の東北新幹線が開業。大宮―盛岡間（465km）を最短3時間17分で結び、仙台までなら1時間59分という早さは人々の生活を一変させた。十一月には上越新幹線が開業し、世の中の高速化に拍子がかかった。

しかし、どんなに世の中が変わろうとも先に伊藤学長が訴えた「自利利他」の精神は普遍。建学の精神「行学一如」とともに、今なお本学の根幹を成している。

体育会各部の成績

陸上競技部
日本学生個人選手権（6月20日、神奈川県平塚競技場）
▽女子三千メートル障害 石山真紀子 10分50秒 77 1位

駅伝代表
第28回全日本大学女子駅伝対校選手権大会（杜の都駅伝）の東北地区予選会が七月十八日、仙台市陸上競技場で行われ、本学が総合力を発揮して四年連続八度目の全国出場を決めた。本番は十月二十四日。

また、男子の第42回全日本大学駅伝の東北地区予選会も同所で行われ、本学が八年連続八度目の全国出場を決めた。本番は十一月七日、伊勢路で行われる。

卓球部
東北学生連盟春季リーグ兼全日本大学対抗選手権予選（5月22、23日、塩釜市体育館）
▽男子 3位（3勝2敗）
▽女子 2位（4勝1敗）

柔道部
※男女とも全日本大学選手権（8月9、12日、愛知県体育館）出場
全日本学生優勝大会（6月26日、日本武道館）
▽女子三人制 ベスト8

女子ソフトボール部
第45回全日本大学選手権大会北海道・東北地区予選会（5月21、23日、福島市十六沼）
▽決勝
東北福祉大 6-0 富士大

※本学は全日本大学選手権（9月10、12日、富山市）に出場
ゴルフ部
全国大学対抗戦（6月17、19日、北海道オクウッドGC）
▽男女とも 本学 2位

東北地区V5硬式野球
第五回東北地区大学野球選手権が六月二十五日から仙台市民球場ほかで行われ、本学が五連覇達成。
▽決勝
東北福祉大 6-5 八戸大（延長十回サヨナラ）

学部・学科専攻および募集定員

学部	学科・専攻	募集定員	特別選抜				一般選抜									
			AO入試	推薦		小計	センター試験利用	A日程		B日程		C日程		小計	学部統一	学部別
				A方式	B方式			学部統一	学部別	学部統一	学部別	学部統一	学部別			
総合福祉学部	社会福祉学科	300名	25名	15名	80名	120名	15名	60名	60名	31名	7名	7名	180名			
	社会教育学科	100名	10名	5名	25名	40名	5名	15名	14名	20名	3名	3名	60名			
	福祉心理学科	120名	10名	7名	31名	48名	8名	22名	22名	12名	4名	4名	72名			
総合マネジメント学部	産業福祉マネジメント学科	100名	10名	5名	26名	41名	5名	14名	14名	20名	3名	3名	59名			
	情報福祉マネジメント学科	100名	10名	5名	26名	41名	5名	14名	14名	20名	3名	3名	59名			
子ども科学部	子ども教育学科	150名	8名	7名	25名	40名	15名	35名	27名	25名	4名	4名	110名			
健康科学部	保健看護学科	70名	3名	3名	15名	21名	5名	15名	15名	8名	3名	3名	49名			
	リハビリテーション学科 作業療法専攻	40名	4名	2名	6名	12名	4名	6名	10名	4名	2名	2名	28名			
	リハビリテーション学科 理学療法専攻	40名	4名	2名	6名	12名	4名	6名	10名	4名	2名	2名	28名			
	医療経営管理学科	80名	6名	4名	21名	31名	5名	14名	13名	9名	4名	4名	49名			
合計		1,200名	90名	55名	261名	406名	71名	201名	199名	153名	35名	35名	694名			

※「専門課程推薦」、「子弟等推薦」、および「帰国生徒」、「社会人」、「外国人留学生」入試は、「推薦A方式」の募集定員に含むものとします。

特別選抜 AO入試

第一次選考

区分	出願期間【必着】	選考日	通知発送日
I期	8月16日（月）～23日（月）	子ども科学部 健康科学部 総合福祉学部 総合マネジメント学部	8月28日（土） 8月29日（日） 9月3日（金）
II期	9月6日（月）～13日（月）		9月18日（土） 9月19日（日） 9月24日（金）
III期	10月4日（月）～12日（火）		10月16日（土） 10月17日（日） 10月22日（金）

第二次選考

区分	選考日	通知発送日	手続期限日
I期	9月25日（土）	9月25日（土）・9月26日（日）	10月1日（金）
II期	10月23日（土）	10月23日（土）・10月24日（日）	10月29日（金）
III期	11月13日（土）	11月13日（土）・11月14日（日）	11月19日（金）

推薦A方式【専門課程推薦・子弟等推薦・帰国生徒・社会人・外国人留学生】入試

●出願期間/平成22年10月22日（金）～11月2日（火）【必着】

学部	学科・専攻	選考日	試験会場	通知発送日	手続期限日
全学部	全学科	平成22年11月6日（土）	仙台 (本学国見キャンパス) 集合10:30 小論文11:00～ 面接13:00～	平成22年11月12日（金）	平成22年11月25日（木）

推薦B方式【公募制推薦入試】

●出願期間/平成22年11月1日（月）～11月17日（水）【必着】

学部	学科・専攻	選考日	試験会場	通知発送日	手続期限日
子ども科学部	子ども教育学科	平成22年11月24日（水）	仙台 (本学国見キャンパス) 集合10:30 小論文11:00～ 面接13:00～	平成22年12月8日（水）	平成22年12月20日（月）
健康科学部	保健看護学科	平成22年11月25日（木）			
総合福祉学部	社会教育学科	平成22年11月25日（木）			
健康科学部	リハビリテーション学科 理学療法専攻	平成22年11月26日（金）			
総合福祉学部	社会福祉学科	平成22年11月26日（金）			
健康科学部	リハビリテーション学科 作業療法専攻	平成22年11月26日（金）			
総合福祉学部	福祉心理学科	平成22年11月27日（土）			
総合マネジメント学部	情報福祉マネジメント学科	平成22年11月27日（土）			
総合マネジメント学部	産業福祉マネジメント学科	平成22年11月28日（日）			
健康科学部	医療経営管理学科	平成22年11月28日（日）			

一般選抜

大学入試センター試験利用入試試験

●出願期間/平成23年1月5日（水）～1月28日（金）【必着】

学部	試験日	合格発表日	手続期限日
総合福祉学部	平成23年 1月15日（土）・16日（日） (大学入試センター試験日)	平成23年 2月9日（水）	平成23年 2月21日（月）
総合マネジメント学部			
子ども科学部			
健康科学部			

A日程試験【学部統一】

●出願期間/平成22年12月20日（月）～平成23年1月21日（金）【必着】

学部	学科・専攻	試験日	試験会場	合格発表日	手続期限日
全学部	全学科	平成23年 1月29日（土）	仙台 (本学国見キャンパス) 札幌、青森、盛岡、 秋田、山形、郡山、 水戸、東京、新潟	平成23年 2月9日（水）	平成23年 2月21日（月）

A日程試験【学部別】

●出願期間/平成22年12月20日（月）～平成23年1月21日（金）【必着】

学部	学科・専攻	試験日	試験会場	合格発表日	手続期限日			
総合福祉学部	社会福祉学科	平成23年 1月30日（日）	仙台 (本学国見キャンパス) 札幌、青森、盛岡、 秋田、山形、郡山、 水戸、東京、新潟	平成23年 2月9日（水）	平成23年 2月21日（月）			
総合マネジメント学部	情報福祉マネジメント学科							
健康科学部	保健看護学科							
総合マネジメント学部	産業福祉マネジメント学科							
子ども科学部	子ども教育学科							
健康科学部	リハビリテーション学科 作業療法専攻							
	医療経営管理学科							
総合福祉学部	社会教育学科	平成23年 2月1日（火）						
健康科学部	福祉心理学科							
健康科学部	リハビリテーション学科 臨床福祉学科							

B日程試験【学部別】

●出願期間/平成23年2月1日（火）～2月12日（土）【必着】

学部	学科・専攻	試験日	試験会場	合格発表日	手続期限日
総合福祉学部	福祉心理学科	平成23年 2月18日（金）	仙台 (本学国見キャンパス) 札幌、青森、盛岡、 秋田、山形、郡山、 水戸、東京、新潟	平成23年 3月1日（火）	平成23年 3月11日（金）
健康科学部	医療経営管理学科				
総合福祉学部	社会教育学科				
総合マネジメント学部	情報福祉マネジメント学科	平成23年 2月19日（土）			
健康科学部	リハビリテーション学科 理学療法専攻				
総合マネジメント学部	産業福祉マネジメント学科	平成23年 2月20日（日）			
子ども科学部	子ども教育学科				
総合福祉学部	社会福祉学科				
健康科学部	保健看護学科	平成23年 2月21日（月）			
	リハビリテーション学科 作業療法専攻				

C日程試験【学部統一】

●出願期間/平成23年2月22日（火）～3月7日（月）【必着】

学部	学科・専攻	試験日	試験会場	合格発表日	手続期限日
全学部	全学科	平成23年 3月12日（土）	仙台 (本学国見キャンパス)	平成23年 3月18日（金）	平成23年 3月25日（金）

C日程試験【学部別】

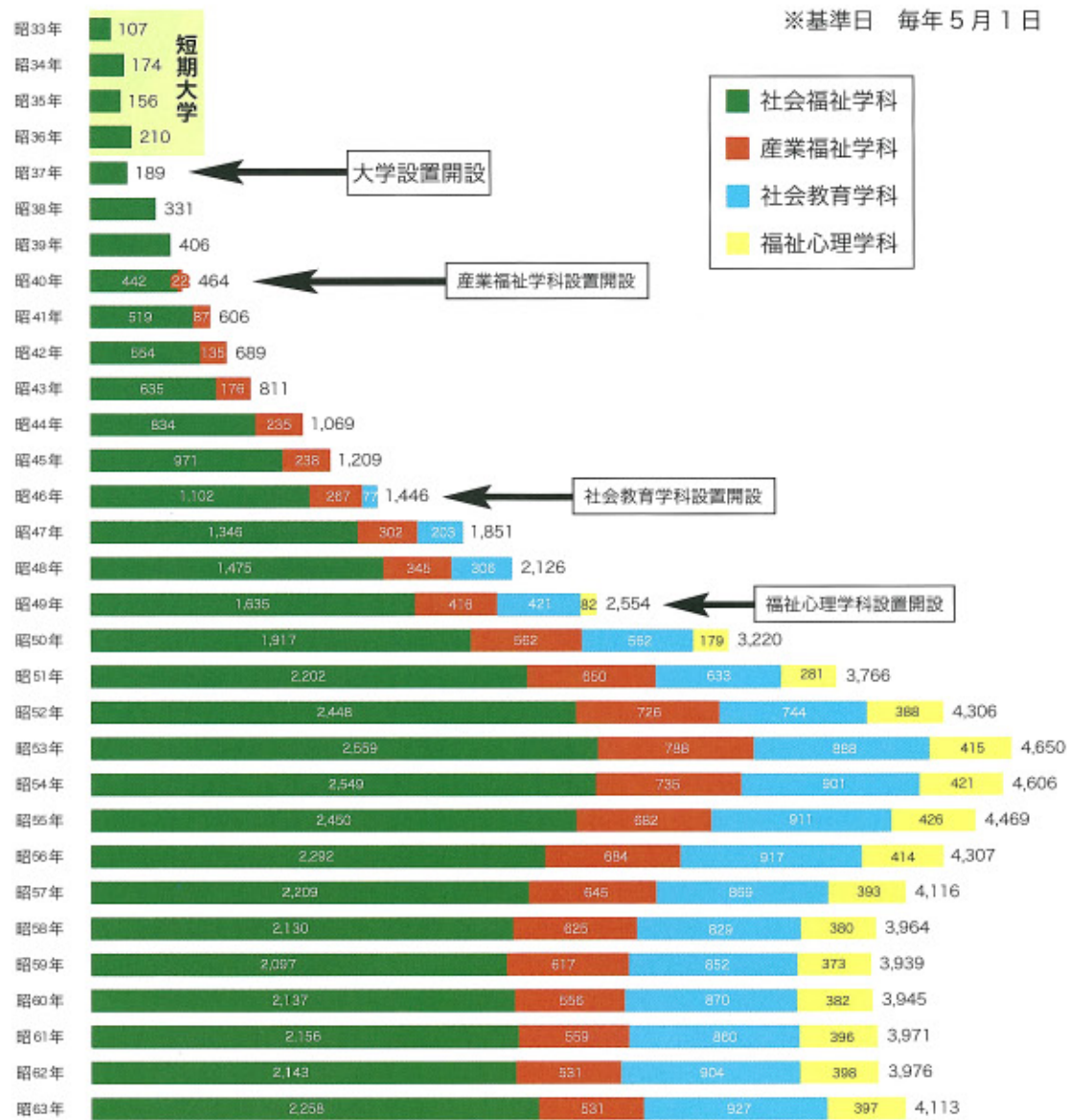
●出願期間/平成23年2月22日（火）～3月7日（月）【必着】

学部	学科・専攻	試験日	試験会場	合格発表日	手続期限日
全学部	全学科	平成23年 3月13日（日）	仙台 (本学国見キャンパス)	平成23年 3月18日（金）	平成23年 3月25日（金）

東北福祉大学同窓会報第20号発行の区切りとして、五十二年に及ぶ在籍者数をこの度、昭和と平成の二回に分けて掲載する。第一回は短期大学発足の昭和三十三年から同六十二年まで。学科の開設と合わせて、年代ごと、四学年分の在籍者数推移が一目で分かる。あなたが過ごした時代はそれぞれ何人？ お楽しみください。

年度別在籍者数推移 (昭33～昭63) その1=昭和編

※基準日 毎年5月1日



同窓会便り ①

開催予告

《平成二十二年総会》
新潟県同窓会
日時：九月十一日(土)
十三時半
場所：長岡市高齢者センター
「けさしろ」
講演会：災害弱者をつくらないために、中越地震での取り組みとこれから
連絡先：三林けい子

TEL：080-5648-4483
FAX：025-224-0902
《平成二十二年総会》
栃木県同窓会
日時：十一月十四日(日)
十五時
場所：宇都宮市コンサート
谷勝英ゼミ三十周年記念親睦会
今秋、谷ゼミ三十周年記念親睦会を開催します。一期生をはじめ、ゼミ卒業生の皆様方、都合の付く方は是非参加していただきたいと思ひます。

TEL：022-353-3333
FAX：022-353-3333
《平成二十二年総会》
宮城県同窓会
日時：十一月二十七日(土)
十七時
場所：宮城県松島一の坊
今秋、宮ゼミ三十周年記念親睦会を開催します。一期生をはじめ、ゼミ卒業生の皆様方、都合の付く方は是非参加していただきたいと思ひます。

TEL：025-2707
FAX：025-2707
《平成二十二年総会》
新潟県同窓会
日時：十一月二十七日(土)
十七時
場所：宮城県松島一の坊
今秋、宮ゼミ三十周年記念親睦会を開催します。一期生をはじめ、ゼミ卒業生の皆様方、都合の付く方は是非参加していただきたいと思ひます。

訃報

吉沢真澄新潟県議
新潟県白根市(平成十七年に新潟市に合併)の市長を務めた吉沢真澄新潟県議員(昭49杜福卒)が六月二十九日、心筋梗塞のため自宅で死去した。享年五十七歳。吉沢氏は平成十三年一月の白根市長選挙で「開かれた市政」を掲

合掌
吉沢真澄県議
「素晴らしいの一言。こういう

人物登場

黄綬褒章授章
佐々木秀一氏(群馬県)



黄綬褒章を授章した佐々木氏

私は、昭和四十八年三月社会福祉学科を卒業して知的障害者更生施設「みのわ育成園」で生活支援員として勤務しています。
この度の黄綬褒章授章に対し自分自身驚くと共に身に余る光栄と改めて肝に銘じ、初心を忘れず、更なる業務精進をいたす所存です。思えばこれまで夢中で仕事をしてきました。毎日入居者と一緒に生活をし、喜怒哀楽の連続でした。みんなそれぞれ個性があり、初めは入居者とうまくコミュニケーションがとれず、周りの人について行くのがやっとでした。先輩に「誰でもうまくいくわけない、頑張れ」と励まされながら今日に至りました。
私の経験、失敗したことなど、後輩に伝えながら、利用者の生活上と自立を目標に今後も一層努力していきたいと思ひます。
同窓会を通じ、大学の発展を目指し、卒業して三十七年の月日を痛

感じました。野原や畑だった所が整備され、大学周辺の細くカーブした道は記憶にありますが、他は全く変わっていました。すばらしい環境で勉強ができる学生が羨ましいです。大学の益々の繁栄と活躍をお願いします。卒業生の一人として微力ですが後輩のために支援と協力を惜しみませんので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

今や仙台の人気スポット



左は鈴木さん、右が球界の菅本さん

仙台六大学野球連盟審判部所属のOB二人が六月の全日本大学選手権大会の審判を務めた。菅本裕昭氏(平8杜福卒)と鈴木正志氏(平13杜福卒)。菅氏は大会初日、神宮第四試合で球審を、鈴木氏は同初日、東京ドームの第一試合で二塁塁審、二日目は神宮第四試合で三塁塁審をこなした。二人とも「自信になった」と力こぶ。

新聞社主催の見学者
スタッフを務める学芸員の一人は「いいと思われ企画を工夫している。見るだけでなく体験できるワークショップも定着してきた」と初めの人にも、常連の人にも飽きさせない配慮を施している。こうした姿勢が多くの人々の支持を得、口コミで伝わるという相乗効果を生んでいる。着物や帯地、暖簾や風呂敷などの工芸品、挿絵などの作品約3千点、型紙1万点、銚子が収蔵した世界の工芸品千点を収蔵した同館はまさに魅力の宝庫といえる。

昨年開館二十周年を迎えた芹沢銈介美術工芸館は、今や仙台の名所の一つに数えられている。各地方の新聞社が募る仙台ミニ旅行の訪問先として、リストに挙げられていることから浸透度がうかがえる。
事実、七月十三日には山形新聞社主催のツアー客七十人が見学に訪れた。福島民友社からは既に十一月訪問の打診が来ている。また、新聞社に限らず、仙台市観光課や高校の保護者会など各種団体から訪問希望が多数寄せられている。さすが人間国宝・芹沢銈介の魅力はあまたの人を引きつけてやまない。
ちなみに昨年は94団体、約1万6千人が見学に訪れ、年々増加傾向にある。その背景には工芸館スタッフの努力が見逃せない。スタッフは根強い芹沢ファンの期待に応えようと毎年創意工夫を凝

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

年	2010年	2011年
月	4月7日(水)～6月30日(水)	7月1日(木)～8月31日(火)
展示内容	〈特別展〉芹沢銈介コレクション インド・インドネシアの染織	〈企画展〉やきもの・かまばの風景 ～芹沢銈介作品にみる～

開館時間 10:00～16:30 (入館は16:00まで)
休館日 展示替え期間、入試期間
入館料 一般300円、学生200円(高校生以下、本学学生・教職員は無料)
〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8番1号
東北福祉大学2号館内 TEL 022-717-3318
FAX 022-717-3324

同窓会便り ②

総会の報告

群馬県同窓会

事務局 前原欣一氏



群馬県同窓会



講演する大竹教授

七月三日、高崎市の高崎ワシントンホテルで第九回総会と懇親会が開かれた。総会では事務局提出案件を満場一致で承認した。ただし、出席者が二十五名にとどまった点が反省材料として取り上げられた。

今回は大竹教授を講師に迎え「今も昔も」と題して、講演が行われた。大学の歴史を知り尽くし

母校訪問

51E14クラス

一九七九年（昭54年）度卒の51E14クラスの同窓生二十一人が七月十日、母校・国見キャンパスで三十年ぶりの再会を果たした。男性十一人、女性十人、北は青森、南は神奈川から駆けつけた。互いに誰かと分かるように、あらかじめ胸の名札には卒業アルバムからコピーした顔写真が貼られた。

主幹正紀さんの司会で、幹事の庄子典子さんが「ここからがスタート。有意義な時間を過ごそう」とあいさつ。萩野学長は「皆さまの



萩野学長を囲んでの記念撮影

ように、いい卒業生を出すことが大学の力になる」とお祝いの言葉を述べ、渡辺学長補佐が乾杯の音頭を取った。福富教授を交え、即座に三十年前にタイムスリップ。同夜にはさらに八人が加わり、作並温泉で旧交を温めた。

ている大竹先生の分りやすい説明に出席者は学生当時に思い出しながら、大きな拍手を送っていた。続く懇親会では出席者が大竹先生を囲み和やかに充実した時間を過ごした。

来年は設立十周年の節目の年。記念総会を開催するにあたり、その時期、内容を今から計画し、盛大な総会にするための準備を進めたい。また、今後も同窓会を持続開催していくことの重要性を会員に伝えていきたい。

富山県同窓会

事務局 羽田哲朗氏

平成二十二年総会が七月十日（土）魚津市の新川文化ホールで開催された。

本田孝夫会長（昭42杜福卒）の挨拶と小松洋吉教授の祝辞の後、大学同窓会事務局と更なる協力体制について活発な意見交換が行われた。

記念講演では、小松教授が「住民力による地域づくり〜みんなが築こう支え合い社会〜」と題し、

東北福祉大学 富山県同窓会 総会



富山県同窓会

「誰もが自分らしく暮らしていける環境や社会の仕組みづくりをみんなで作ることこそ福祉といつてよいのでは」と分りやすく説明した。

今回の記念講演は、魚津市社会福祉協議会主催「魚津市社会福祉大会記念講演」に、小松教授が講師として招請されたことから、同時に同窓会の記念講演としても行われた。

その後の懇親会では、同窓生が互いに近況報告を行い、打ち解けた雰囲気の中、学生時代の話に花が咲いた。

催しの報告

新潟県

同窓会事務局 三井けい子氏

毎年いろいろな事業を実施してきた新潟県同窓会は設立四十周年を迎えました。

六月十九日（土）、新潟市東総合スポーツセンターで「知的発達障害がい児者とスポーツで交流しよう2010」を市の補助金を受けて開催。毎年恒例となっている当事業には六十名が参加し、卓球、バドミントン、ストラックアウト、

パン食い競争などいろいろな種目に取り組み、みんなで楽しいひと時をすごしました。

今年の総会は九月十一日（土）十三時半から長岡市高齢者センター「けさじろ」で一般公開講演会を「災害弱者をつくらないため

沖縄県同窓会

三月五日（金）の十九時から那覇市の新都心にある居酒屋で沖縄県同窓会が行われた。

総会には二十六名の同窓生と大学から福地一雄教授、齋藤昌宏特任講師（平18院卒）、千葉幸喜入試センター次長（昭54杜福卒）と



沖縄県同窓会

山路哲生野球部監督（昭63杜福卒）が出席した。

今回の同窓会は、本学硬式野球部の春季キャンプを浦添市で実施することから開催され、山内盛幸会長（昭43杜福卒）の歓迎の挨拶で始まった。福地教授の記念講演、千葉入試センター次長の大学の近況と入試状況の説明の後、懇親会に入り出席された同窓生が近況報告を兼ねて自己紹介を行った。それぞれ同窓生同士語り合い、打ち解けた雰囲気の中、時間の経つのも忘れ、大いに盛り上がった。

青森県同窓会

青森県同窓会第十一回総会は、七月三日（土）に青森市の「ホテル青森」で開催された。

大勢の同窓生と大学から社会福祉学部長の三浦俊二教授と同窓会会長で学生生活支援センターの菅本昭夫副センター長が出席した。決算報告・事業報告並びに予算・事業計画等を審議し、役員改選では、同窓会事務局原案通り、全役員留任が承認された。記念講演では、三浦俊二教授が「高齢社会と



青森県同窓会

福祉のゆくえ」、菅本昭夫副センター長が大学の近況報告をした。懇親会は、「学舎の隆盛を願い、応援する夕べ」のタイトルで開催され、和気あいあいとした絆の強い懇親会だった。



スポーツで交流しよう

に「中越地震での取り組みとこれから」と題して開催します。総会、懇親会と盛りだくさんです。どうぞおいでください。また、総会開催に合わせ、「新潟県同窓会設立四十周年記念回顧録」も作成する予定です。

昭和四十四年に初代県人会を伊

児童福祉部 その1



児童福祉部 その1

南條幸優氏

五月二十九日（土）三十日（日）にかけ、第三回児童福祉部同窓会（短大卒からの同窓生）が、盛岡市つなき温泉、ホテル「紫苑」で十六名が参加して開催された。遠くは神奈川県から駆けつける人もあり、一同を感激させた。美しい南部富士の岩手山を眺めながら近況報告や当時の活動経緯などの思い出に話題が集中し、児童福祉に対する熱意に圧倒される交流会となった。

三十日は盛岡市内で、同窓生の鏡英夫（昭39杜福卒）、諒子さんが運営する、児童福祉地域支援施設・NPO法人「のびっこ療育センター」を参加者全員で訪問。施設の役割や地域における施設の重要性について説明を受け、児童と交流を行い楽しい時間を過ごした。

同窓生は次回、一人でも多くの方が参加できるよう約束し散会となった。

児童福祉部 その2

大屋賢治氏

児童福祉部同窓会が平成二十一年十一月二十一日（土）二十二日（日）、松島一の坊で開催された。初参加の方を含め、三十一名が参加。

古田昌幸（昭13杜福卒）、キャブテン斎藤優（昭16杜福卒）、打撃が光る伊藤茂則（昭14杜福卒）などキラ星のごとくいます。本学野球部OBでもある大橋相談役はどの会場にも駆けつける熱血応援ぶりを披露。八月に本大会が行われ

赤の蝶ネクタイをつけた司会者の名調子に乗り、進行。お土産交換をしたり、皆の近況報告などを聞いたりと、楽しい一時を過ごした。二次会は特別室へ、オプションで瑞巖寺、円通院のライトアップ見学もした。

松島温泉から見た朝焼けは、すばらしく、一同から感動の声が上がった。次回は秋保温泉・岩田屋で十二月二十日（土）二十一日（日）開催予定。



児童福祉部 その2

青森「退職者を励ます会」

同窓会事務局 石田康正氏

青森県同窓会では、年一回の総会と並ぶビッグイベント「退職者を励ます会」を五月十四日（金）青森市「おいらせ」で開催した。今年の退職者は、工藤重幸さん（昭47杜福卒）、二回目の退職となる青森県同窓会会長の山内正毅さん（昭41杜福卒）が対象だったが、山内会長は、二回目のため、工藤さんが参加できるよう約束し散会となった。



退職者を励ます会

る東京ドームに備えて、今から日程調整をする意気込みです。新潟県同窓会がこれからも発展していけるよう、全国のみなさんとの連携を深めたいと考えています。どうぞ新潟県へおいでください。

秋田県大曲仙北会

秋田県大曲仙北会は、五月三十日（日）に大仙市の同窓生佐藤貴成氏（昭59杜福卒）が経営する「ブラザタツミ」で開催された。



秋田県大曲仙北会

総会では平成二十一年度の決算並びに事業報告、平成二十二年予算・事業計画が審議され、役員改選では、会長に久米力氏（昭42杜福卒）、副会長に佐々木昭氏（昭49杜福卒）、永瀬良孝氏（昭43杜福卒）が再選された。その後、菅本昭夫学生生活支援センター長から大学の近況報告が行われた。懇親会が開催され、久米会長より今後大学本部と強い絆を結び、後輩の就職支援や大学本部への協力を強く誓うなど、大変有意義な総会になった。

事務局 短信

表彰・入賞した方、個人または同窓生に関するニュースがありましたら、ご一報ください。また、住所・勤務先の変更をお知らせください。

連絡先 本学同窓会事務局
TEL: 022 (233) 3111
FAX: 022 (233) 3113
メールアドレス
dousou@tfu-mail.tfu.ac.jp